

- | | |
|--|----|
| 1. ギリシア語の「神話・伝説」。語源：英語の myth 「神話」の語源
関連語：ロゴス（理性・言葉・法） | 1 |
| 2. PERSON 『イリアス』の著者でB.C. 8世紀ギリシアの叙事詩人。 | 2 |
| 3. BOOK B.C. 8世紀、ギリシアの叙事詩人ホメロスがトロイア戦争を描いた書物。 | 3 |
| 4. PERSON 『神統記』の著者でB.C. 8世紀ギリシアの叙事詩人。 | 4 |
| 5. BOOK B.C. 8世紀、ギリシアの叙事詩人ヘシオドスがギリシア神話を体系化した。 | 5 |
| 6. 万物の根源を探究する、小アジア西岸イオニア地方中心の哲学。 | 6 |
| 7. 自然哲学が探究した万物の根源。 | 7 |
| 8. ギリシア語の「自然」。関連語：ノモス（人為） | 8 |
| 9. ギリシア語の「人為」。関連語：ピュシス（自然） | 9 |
| 10. 古代ギリシアの都市国家。 | 10 |
| 11. ギリシア語の「閑暇（かんか）」。語源：英語の school 「学校」の語源 | 11 |
| 12. PERSON B.C. 7・6世紀、ギリシアの自然哲学者。「アルケーは水」。 | 12 |
| 13. PERSON B.C. 6世紀、ギリシアの自然哲学者・数学者。「アルケーは数」。
靈魂の不滅や転生を信じた。 | 13 |
| 14. PERSON B.C. 5・4世紀、ギリシアの自然哲学者。「アルケーはアトム（原子）」。 | 14 |
| 15. B.C. 5・4世紀、ギリシアの自然哲学者デモクリトスが考えたアルケー（万物の根源）。 | 15 |
| 16. 世界の根本的原理や実在を物質とみなす立場。関連語：唯心論 | 16 |
| 17. PERSON B.C. 6世紀、ギリシアの自然哲学者。「アルケー（の在り方）は火」。 | 17 |
| 18. WORD B.C. 6世紀、ギリシアの自然哲学者ヘラクレイトスがアルケー（在り方）を火と考えた世界観の言葉。 | 18 |
| 19. ギリシア語の「理性、言葉、法」。語源：英語の logic 「論理（学）」の語源。関連語：ミュトス（神話・伝説） | 19 |
| 20. ギリシア語の「観想、観照」。アリストテレスの説く、実用を離れて純粹に真理について考察すること。語源：英語の theory 「理論」の語源 | 20 |
| 21. ギリシア語の「知恵ある人」。相対的で主観的な人間探究。 | 21 |
| 22. PERSON B.C. 5世紀、ギリシアのソフィスト哲学者。「人間は万物の尺度」。 | 22 |
| 23. WORD B.C. 5世紀、ギリシアのソフィスト哲学者プロタゴラスの言葉で、「人間各人が万物の価値判断ものさし」の意味。 | 23 |

T. Q. 「ソフィストの功罪とは？」

T. A.

B. C. 5世紀のアテネ全盛のころ、「知恵ある人」としてソフィストと呼ばれる人々が活躍した。彼らは相対的で主観的であり、金もうけを目的とした“政治屋”が生まれる原因となった。また、プロタゴラスは各人の考え方（価値判断）を肯定したので、それぞれの主観が衝突するようになった。しかし、そのおかげで弁論術が発達し、論理的思考が発達した。